デボーションガイド 「ユースマナ」

詩篇 27:4

私は一つのことを主に願った。 私はそれを求めている。私のいの ちの日の限り、主の家に住むこと を。主の麗しさを仰ぎ見、その宮 で、思いにふける、そのために。

2017/10/26(木)

エゼキエル 33:17-33

30 節「さあ、どんなことばが主から出るか聞きに行こう」とある。みことばを求める人たちのように思える。しかし預言者の口から出ることばは、彼らにとって、32 節「音楽に合わせて美しく歌われる恋の歌のよう」なもので、神のメッセージとしては受け取っていなかった。だからそれを実行することもなかった。回復のために信仰が問われ、さらに行ない(みことばの実行)が問われている。

信仰がきくだけのものになっていない だろうか。実践する者となろう!!

2017/10/23(月)

エゼキエル 32:1-16

この預言は、エルサレムが陥落してから数ヶ月後に与えられました。「諸国の民の若い獅子」とはエジプトを指す皮肉を込めたことばです。強力な存在を誇り、自分では獅子と思っていても、網で引き上げられたワニのように弱り果て、滅び失せてしまうという哀歌が歌われています。エジプトは、破壊されるなど普通では考えられないほどの強大国であったので、その破壊が国々に知らされる時、人々は自分たちにも滅びが来ることを思って恐れ震えました。そして誇り高ぶっていたエジプトが神様によって裁かれたとを知るようになると書いています。

心の高ぶりは、決してエジプトだけの問題では ありません。神様を頼らず、神様を必要としな い生活をしていないか、自分自身の生活を振り 返ってみましょう。そして神様が自分に望んで いることは何かを思い巡らしてみましょう。

2017/10/27(金)

エゼキエル 34:1-16

牧者たちという言葉が多く出てきます。これは私達で言う牧師です。イスラエルの牧者達は務めを果たさなかったので滅ぼされる。しかし神様が民を養うために登場する。

ここで分かるのが私達は牧師に守られてる訳ではなく、神様に守られてる事です。

その神様が上に立たせた牧師を私達は 尊敬するべきですね!牧師だけでなく 教会の中のリーダーも神様が用意され た人ですのでよく感謝しよう! 神様がまず私達を守って下さるという 確信を持っていこう!そして自分の周 りにいるリーダーを感謝します!と祈 ろう!

2017/10/24(火)

エゼキエル 32:17-32

きみは、神様を信じていない人の方が自由 で良いと思ったことは無いかな?? エジプトは、この世の中で豊かな国として 羨ましいと思われ、憧れられている国だっ たよ。そしてエジプトは割礼という儀式を 大切にして、割礼の習慣がない国を低く見 ていたんだ。でも神様は神様を恐れないで 過ごしていたら、死んだ時、低くく見てい た人達と同じように、地獄に行って、その 人達と何も変わらないと言ったよ。きみが 生きている世界で、どんなに成功して良い 成績を取ったり、お金があったり、彼氏、 彼女がいても、神様を信じないでいるな ら、最後は皆んな横並びで虚しいんだね。 だからこそ、今!神様を信じて、神様の価 値観で生きよう!!周りのために祈ろ う!!

$2017/10/28(\pm)$

エゼキエル 34:17-31

神様が羊飼いとして、牧者として強い者と弱い者の間にたって裁きを行うことが記されているね。

イスラエルは神様の道から外れて弱い ものを攻めて、逆に脅威となるものから 攻められ滅びへと向かってしまった。 それでも神様はイスラエルを見捨てず、 回復の約束を与えた。見えることの回復 だけじゃなく、再び神様との関係も修復 されて、神の民とされる霊的祝福も与え られたんだ。

ここで書かれている牧者の姿は同時に 私たちのために命を捨てた羊飼いイエ ス様のことも預言している。私たちの生 活に平安と祝福を与えてくださるイエ ス様に感謝しよう!

2017/10/25(zk)

エゼキエル 33:1-16

ここでは見張り人の務めと、霊的見張り人としてのエゼキエルの務めが語られている。どちらの見張り人も民に警告を与えるということを怠ればその責任は見張り人が、その警告を無視したらその責任は民が負うことになる。それは、主が「ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望かでおられる」(IIペテロ3:9)からである。宣教の使命を与えられた教会と、それを構成する私たちも、現代の見張り人である。私たちのうちに、だれひとり滅びることを望まない主のみこころと同じ思いを抱くことができるよう、祈ろう。

2017/10/29(日)

エゼキエル 35章

「山」は多くの場合、礼拝の場を指します。聖書の中で「高きところ」は礼拝の場です。しかし、セイルの山は神に敵対する山であったので荒廃するのです。神様以上に世の物を愛して生きる者を、聖書は神様に敵対する者と言います。神様を愛し、神様を神様とし、王とし、主として自分の人生の王座にお迎えしましょう! みんなは神様に自分自身を捧げているものはなんだろう?その妨げているものも神様が創造したものです。神様に自分自身を捧げましょう!